

科 目 名	生きるを考える
単 位	2
教 員 名	浅野 秀男
授 業 概 要	本授業は人間の「生きる」という大きなテーマを、多様な視点から考える授業である。人は限られた命を生きている。現代や過去の人間の「生きる」ことの体験や思考を参考に、多様な生き方を考えてみる。他者と自分、過去、現代、未来を繋ぐものとして「感動する」ことをキーワードに考えていく。
授業の目的・到達目標	・過去、現代、未来の人間、自然、事象等、感動して生きる多くのことを理解し、生きることの意味と肯定感を培う。併せて他者と共に生きることの意味を理解する。各テーマについて自分なりの意見が表明できる。また、その論拠について考えることができる。
授 業 計 画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ガイダンス：講義計画と講義内容の説明、授業展開と評価の説明</li> <li>2. 誕生から死までⅠ 空想モデルを考える</li> <li>3. 誕生から死までⅡ 空想モデルを図式化する。</li> <li>4. 誕生から死までⅢ 映像資料を基に、空想モデルを再考する。</li> <li>5. 誕生から現代まで 現実モデルを表現する。</li> <li>6. 「心」を変えてヒトは進化するⅠ 感動について考える。(映像資料)</li> <li>7. 「心」を変えてヒトは進化するⅡ 笑いについて考える。(映像資料)</li> <li>8. 「心」を変えてヒトは進化するⅢ 感謝について考える。(映像資料)</li> <li>9. 「心」を変えてヒトは進化するⅣ 祈り、信仰について考える。(映像資料)</li> <li>10. 人は遊ぶときにのみ人間であるⅠ 子どもの遊び(歌、造形、身体)</li> <li>11. 人は遊ぶときにのみ人間であるⅡ 祭り、伝統的遊び</li> <li>12. 美とは無関心の関心である。美の特性(美学)・美の歴史(美術史)</li> <li>13. 季節について考える。日本の四季と人間</li> <li>14. 季節と物語と音楽 (映像資料)</li> <li>15. まとめ</li> </ol>
予 習・復 習	特になし
成績評価の基準	各課題別のレポートの合計50%、学期末のレポート50%で、授業参加度を加味して総合的に評価します。第1回に詳細を説明します。
教 科 書	配布プリント
参 考 書	特になし、授業内で資料は紹介します。
備 考・その他	特になし

(この様式はシラバスとセットにしてホームページに掲載します)

東海学院大学短期大学部「生きるを考える」の受講を希望する学生にシラバスに記載されていない情報を提供します。

科目名	生きるを考える
時間割	毎週水曜日 4 時限目 15 時 10 分開始 16 時 40 分終了
初回の授業日	2018 年 9 月 26 日 (水)
講義室	講義開始前に教務課 (東キャンパス本館 1 階または西キャンパス 1 号館 1 階) にてお尋ねください。
注意事項	自動車・原付・自動二輪で通学する際は届出を行ってください。(自動車の場合は、届出の際に任意保険の写しが必要です。) その他、本学の学内規程に準じてください。
授業についての 問合せ	東海学院大学 教学部教務課 Tel: 058-389-2200
交通アクセス	下記リンクを参照してください。 <a href="http://www.tokaigakuin-u.ac.jp/access/">http://www.tokaigakuin-u.ac.jp/access/</a>